

令和6年度 校長より ④

リクルート姿の大学生13名が集まりました。5月24日(金)は、次週から始まる教育実習のオリエンテーションが行われました。冒頭に校長の私から、教員の軸足とは何か、教師の3つの顔とは何か、公務員に求められる姿とは何か、教師の仕事の質とその対応方法とは何か、教師への進路選択の判断基準とは何か、について講話を行わせていただきました。普段の大学の授業では決して聞くことのできない学校現場ならではの話でしたので、実習生たちは真剣な眼差しで聴き入ってくれました。教育実習は、生徒たちにとって身近な先輩たちが人生の岐路をどう選択するかを肌身で感じる貴重な機会となります。一つの良きモデル例として受け止めていただき、自分の進路選択や自己実現の参考にしてほしいと思います。

どこの会場も授業の魅力に引き込まれている様子でした。5月28日(火)は、18の大学・学部を迎え、2年分野別授業体験会を行いました。生徒の希望進路の確実な実現のためには、①キャリア意識の醸成、②早期の学習習慣の確立、③実力レベルの把握と向上の3つの取組みが必要となります。今回の体験会は2年生を対象に①の一環で行いましたが、他の学年も①は学年行事や総合的な探究の時間等で、②は授業やLHR等で、③は模擬試験やその分析会等で計画的に行っていきます。保護者の皆様にはGoogle Classroom等を通じて学校での取組みをお伝えしますので、ご家庭においても学習や進路についての情報をしっかりと把握いただき、学校と同じ目線での生徒への指導や支援をいただくようよろしくお願いいたします。

立候補者は全部で10名となりました。6月4日(火)は、生徒会役員選挙が実施されました。今年度は鎌倉市選挙管理委員会にご協力をいただき、本物の投票箱と記載台を使用して投票を行うこととしました。立候補者たちは、7校時の立会演説会へ自信を持って臨み、自分が立候補した理由と公約を説得力ある言葉で述べていました。放課後には有権者の生徒たちが指定の投票所へ向かい、生徒証の提示と引き換えに受け取った投票用紙に自分の信任する候補者たちへ〇を付け、二つに折って投票箱に投票していました。投票率は94%でした。翌日には開票が行われ、会長、副課長、役員4名が令和6年度の生徒会本部役員として決定しました。極めて高い投票率は、生徒たちが自分の学校を自分たちの手でより良くしていこうとする姿勢の表れであり、本校の生徒たちの自立心と志の高さを感じました。生徒の皆さん、責任ある立派な行動を有難うございました。

令和6年6月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆